

公募展: 2017 金沢・世界工芸コンペティション 一進化する芸術工芸―

_{企画展}:金沢の工芸コレクション

2017年1月21日(土)-2月11日(土)10:00-18:00

会場:金沢21世紀美術館市民ギャラリーA,B(〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1)

入場無料

Competition exhibition:

2017 KOGEI World Competition in Kanazawa "KOGEI as Contemporary Art: Future Evolution"

Special exhibition: KOGEI Collections in Kanazawa

(Sat.) January 21 – (Sat.) February 11, 2017 10:00 - 18:00

Venue: People's Gallery A/B at the 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

Admission Free

3rd Triennale of KOGEI in Kanazawa

第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ





右から / 大賞 井川健《羽化》2015 年 photo: MIZUNO Naoki / 優秀賞 中村弘峰《The Otogi League Allstars: Momotaro》2016 年 photo: マツモトカズオ

公募展: 2017 金沢・世界工芸コンペティション 一進化する芸術工芸一

入選

大賞:井川健 優秀賞:中村弘峰

審査員特別賞:津守秀憲、黒田沙知子、尾木卓弥、木瀬浩詞、大村俊二、奈良祐希

Kosmas Ballis、許家慈、河本蓮大朗、浅野芳信、鋤柄大気、小林久仁子、西中千人、具静美、草間喆雄、Anna Rita Zaccaro、久野輝幸、酒井智也、市川篤、竹村岳、舘正明、呉住典子、福田笑子、大石早矢香、塚田美登里、北村隆浩、田中隆史、成田順子、鈴木祥太、佐々木雅浩、宮城有加、前川多仁、内海紗英子、磯谷晴弘、羽場文彦、高橋誠一、瀬津純司、生田丹代子、クニト、西尾太加二、手塚まゆみ、土橋隆弘、都丸篤子、Marc Keane、刘杨、鄭継深、Ragnhild Monsen、白水英章、小笠原森、小田伊織、樋口奎人、高橋奈己、松藤孝一、加藤千佳、吳竟銍、荻野緑子、深澤慎太郎、小川宣之、手塚隆、金保洋、戸出雅彦、安達大悟、橋本知成、岡本昌子、永岡かずみ、高田賢三、晁男、大上裕樹、米元優曜、Eunbum Lee、土岐謙次、望月美鶴、室伏英治、古川千夏、佐藤衣里、有永浩太、藤井常雄、崎山隆之、風間純一郎、島川千世、佐野曜子、阿波夏紀、山森菜々恵、阿部潤、山口美音、宮岡真希、林祐如、李岱容、Secca、馬場康貴、橋本庄市、Irina Razumovskaya、定池&大友、般若泰樹、松村淳、布下翔碁、Joe Hogan、浦中廣太郎、下坂邦和、河野太郎、村本真吾、西川雅典、田中陽子、上端伸也、奥澤華、坂井直樹、石山哲也、伊能一三、森山寛二郎、御前智子、久野彩子、河野迪夫、高木基栄、林沙也加、佐藤利之、渡邊明、佐治真理子、渡辺知恵美、加藤直樹、川澄綾子、齋藤直、鄭銘梵、谷口史、田中美佐、箕浦徹哉、キーン竹下桃子

審查員-

ロナルド・ラバコ

インディベンデント・キュレーター、 元ミュージアム・オブ・アーツ・アンド・デザイン キュレーター

市民ギャラリー A

ナヨ・ヘヨン

2015清州国際工芸ビエンナーレ 展示芸術監督・キュレーター

唐澤昌宏

独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館 工芸課長

大樋陶冶斎

陶芸家、文化勲章受章者、日本芸術院会員

中川衛

金工作家、重要無形文化財 彫金 保持者

秋元雄史

金沢21世紀美術館 館長、東京藝術大学大学美術館 館長·教授

「第3回金沢・世界工芸トリエンナーレ」は、公募展「金沢・世界工芸コンペティション」と企画展「金沢の工芸コレクション」で構成されます。公募展では、時代とともに変化し拡がる工芸を世界的視野で捉え、表現力豊かな新しい工芸作品を紹介します。また、企画展では金沢市の美術館・博物館と施設が所蔵している工芸作品を中心に紹介します。新しい時代における工芸表現の可能性と、金沢の工芸コレクションを世界へ発信します。

監修 秋元雄史

【関連イベント】

トークリレー

コンペティションの審査員によるトークリレーです。 新たな工芸と現在の工芸動向について語っていただきます。

日時: 2017年1月22日(日) 13:00-16:00 (開場: 12:30)

会場: 金沢 21 世紀美術館 シアター 21

定員: 100 名(参加無料・要申込)

出演: ロナルド・ラバコ

(インディベンデント・キュレーター、 元ミュージアム・オブ・アーツ・アンド・デザイン キュレーター)

チョ・ヘヨン (2015清州国際工芸ピエンナーレ 展示芸術監督・キュレーター) 唐澤昌宏 (独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館 工芸課長)

お申込方法:

参加のお申込は、郵便か FAX、または E メールにて受け付けます。 「お名前」「ご住所」「ご連絡先(電話・FAX・E メール)」「ご職業・所属先等」 をご記入の上、下記事務局までお送りください。

※申込後、事務局から連絡はいたしません。当日直接会場に ご来場ください。定員に達した場合のみ、事務局から連絡いたします。

ギャラリートーク ―

「金沢の工芸コレクション」展参加施設によるギャラリートーク を実施します。

日時: 2017年1月28日(土) 13:30-14:30

会場: 金沢21世紀美術館 市民ギャラリー B

参加無料・申込不要

企画展: 金沢の工芸コレクション

市民ギャラリー B

金沢市立中村記念美術館、金沢市立安江金箔工芸館、金沢美術工芸大学、金沢卯辰山工芸工房、金沢21世紀美術館の所蔵作品と、金沢市が所蔵する「世界工芸コンペティション・金沢」(1999年、2001年)の受賞作品を紹介します。

企画:金沢市立中村記念美術館、金沢市立安江金箔工芸館、金沢美術工芸大学、 金沢卯辰山丁芸丁房、金沢21世紀美術館

- お問い合わせ・申込先 -

金沢・世界工芸トリエンナーレ開催委員会 事務局

〒920-0961 石川県金沢市香林坊2-4-30 香林坊ラモーダ 8F

TEL/FAX: 076-234-5250

mail: contact@kanazawa-kogeitriennale.com

http://kanazawa-kogeitriennale.com



- 1.「炉の季節の茶道具取り合わせ」金沢市立中村記念美術館所蔵作品、他 photo: MIZUNO Naoki 2.石井健登(kaleidoscope)2013年、金沢美術工芸大学蔵
- 3.新井雅峰《唐山水蒔絵文庫》昭和時代、金沢市立安江金箔工芸館蔵
- 4.田中信行《Inner side Outer side》2005年、金沢21世紀美術館蔵 photo: SUEMASA Mareo

5.塚田美登里《密空》2007年、金沢卯辰山工芸工房蔵

主催:金沢・世界工芸トリエンナーレ開催委員会

共催:金沢市、金沢市工芸協会、公立大学法人金沢美術工芸大学、

金沢21世紀美術館·金沢卯辰山工芸工房[(公財)金沢芸術創造財団]、

金沢市立中村記念美術館·金沢市立安江金箔工芸館 [(公財)金沢文化振興財団]

特別協力:北國新聞社 協賛:金沢商工会議所

後援:総務省、外務省、文化庁、石川県、金沢商工会議所、石川県伝統産業振興協議会、

NHK金沢放送局、北陸放送



アクセス:

- 金沢21世紀美術館 市民ギャラリーA、B 〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1
- ○JR金沢駅からバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車 徒歩約5分。
- ○小松空港から=金沢駅まで空港連絡バスで約40分。
- ※公共交通機関をご利用ください。